工賃向上計画書　参考様式（就継Ｂ　通期用）

作成日：令和　4　年　5　月　23　日

令和　　4　年度　　工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	シャロームの家				事業種別	就労継続B		
平均工賃の推移	前々年度（令和　2　年度）実績				前年度（令和　3　年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	21,091	24,360	22,837	月額	20,948	26,956	23,796
	時間額	759	811	788	時間額	800	987	891
平均工賃の目標	今年度（令和　4　年度）目標				令和　4　年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R　5　年	R　6　年	R　7　年
	月額	26,826	24,111	25,366	月額	30,000	31,000	32,000
	時間額	929	930	930	時間額	950	1,000	1,050

前々年度と比較した前年度の工賃支給状況				
支払総額		（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ工賃支払対象者数		（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向
延べ勤務時間数		（　）増加傾向	（○）横ばい傾向	（　）減少傾向
平均工賃	月額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向
	時間額	（○）増加傾向	（　）横ばい傾向	（　）減少傾向

前年度の作業種目及び収入実績	作業種目	前年度収入額	割合	傾向
	受託加工	315 千円	2 %	
	自主製造・販売	0 千円	0 %	
	仕入・販売	0 千円	0 %	
	飲食	220 千円	2 %	
	サービス	7,683 千円	54 %	増加傾向
	役務（清掃等）	5,960 千円	42 %	増加傾向
	他（　　）	129 千円	1 %	
	合計	14,307 千円	100 %	増加傾向

前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	下半期に役所などから受注した大口の草刈り作業を実施できた。また、メール便配達の高速化に伴い時間あたり収益が向上した。
工賃向上のためにクリアーしなければならない課題事項（複数回答可）	（　）販売品に魅力がない　（　）販売品種が少ない （　）販売先が限られている　（　）立地条件が悪い （○）受注単価が安い　（○）多量の注文が受けられない （○）他事業所とのネットワークがない （○）職員の作業負荷増大　（○）利用者の作業負荷増大 （　）職員のコンセンサス　（　）利用者特性 （○）その他（　作業の確保と、その作業に必要とされる人手の振り分け　）
工賃向上のために優先的にクリアーしなければならない課題の具体的な内容と対応策	●メール便配達能力に余剰があり、配達エリア拡大を行いたいが配達指揮を執るための職員体制が追い付いていない。職員増強により指揮能力を高める。 ●メール便配達の余剰能力の他作業への振り分けがうまくいっていない。メンバーの協力を仰ぎ、必要とされる作業に人手を投入してゆく。
今年度計画している改善策（複数回答可）	（○）品質の向上　（　）販路開拓　（　）新商品開発 （○）他事業所とのネットワーク化　（○）内部努力 （○）作業種目の見直し　（○）職員の意識啓発 （○）神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 （　）その他（　　）
今年度計画している改善策の具体的な内容	●メンバーひとりひとりのできる作業及び作業量を引き上げ、生産性を向上させる。そのために個別の働きかけを推進してゆく。 ●役務提供作業の営業強化（チラシの戦略的な配布・ネットワークの強化） ●わーくる経由の工賃作業の積極的引き受け。 ●法人内の連携をさらに強化し大口受注の増加を達成する。